
独立行政法人 文化財研究所

奈良文化財研究所概要 [分冊]

Independent Administrative Institution
National Research Institute for Cultural Properties, Nara

2001

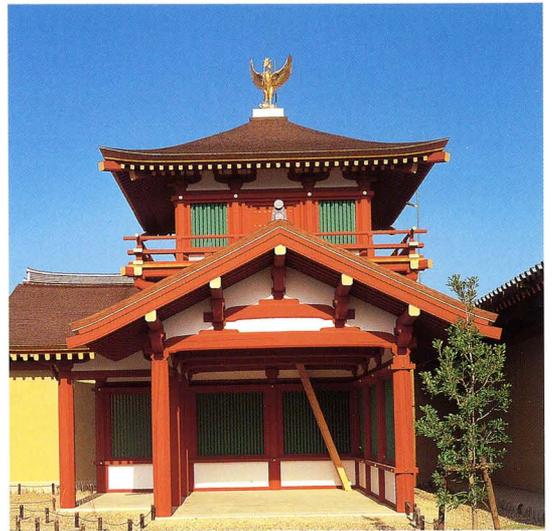




平城宮跡 朱雀門

2000年度事業の概要

1 調査と研究	2	2 研修・指導と教育	16
飛鳥藤原京の発掘調査.....	2	埋蔵文化財センターの研修と指導.....	16
平城京の発掘調査.....	3	2000年度埋蔵文化財発掘技術者等研修課程一覧.....	16
建造物の調査と研究.....	3	2000年度日本各地の遺跡・建造物等に関する指導・協力一覧.....	18
歴史資料・書跡資料の調査と研究.....	4	京都大学大学院の教育.....	19
埋蔵文化財センターの研究活動.....	4	奈良女子大学大学院の教育.....	19
国際学術交流.....	5	3 遺跡整備・復原事業と展示	20
●河南省文物考古研究所との共同研究.....	5	平城宮跡・藤原宮跡の整備.....	20
●環境による不動産文化財の劣化状況調査と 保存修復に関する調査・研究.....	5	平城宮跡案内板設置工事.....	20
●炳靈寺文物保管所と炳靈寺涅槃塑像の 補修に関する共同研究.....	6	宮内省築地復原工事.....	20
在外研修の成果.....	6	朱雀門管理施設新営工事.....	20
古代の国家支配における都市と交通路に関する研究.....	6	東院庭園隅楼復原等工事.....	20
武器・武具に関する研究.....	6	藤原宮跡の整備.....	21
海外からの招聘者一覧.....	7	特別史跡山田寺跡の整備.....	21
海外渡航一覧.....	8	本庁舎3階大会議室改修工事.....	21
公開講演会.....	11	平城宮跡資料館改修工事.....	21
第86回公開講演会.....	11	飛鳥資料館特別展.....	22
第87回公開講演会.....	11	4 その他	23
発掘調査現地説明会.....	12	これまでの刊行物.....	23
研究集会.....	13	人事異動.....	25
文部省科学研究費助成研究.....	13	職員一覧.....	26
学会・研究会等の活動.....	15		



表紙：東院庭園隅楼・鳳凰

平城宮東南隅には庭園がある。8世紀後半、ここは楊梅宮ようばいきゆうとよばれる宮殿であり、宮殿の屋根には瑠璃(緑釉)瓦を葺いたという。庭園の名は楊梅宮南池。園池には中嶋があり、虹の橋、宮殿きよくすいみぞ、曲水溝などがあつた。これらは中国の古伝説にみる蓬莱山、方丈山、瀛洲の神仙世界を象つたものであり、楼閣は仙人が好んだ建物である。隅楼の柱が八角であることや、平面形がL字形となるなど全体構造が特殊であることとも関わるであろう。ここは3月3日の曲水の宴など、年中行事の場所であつた。

金色の鳳凰は皇后の象徴であり、内裏で見つかつた鳳凰文鬼瓦を参考に復元した。

独立行政法人 文化財研究所
奈良文化財研究所概要2001 [分冊]

発行日：2002年10月17日

編集発行：独立行政法人文化財研究所 奈良文化財研究所

〒630-8577 奈良市二条町2丁目9-1 TEL0742-30-6733(管理課)

デザイン・印刷：株式会社 トータル・メディア開発研究所

